

## 湯沢市ビジネス支援センター ゆざわ-Biz

駅通り商店街にある湯沢市ビジネス支援センター“ゆざわ-Biz”は、市が運営する中小事業者のための無料の経営相談窓口です。ゆざわ-Bizでは、事業者の強みを見つけ出し、それに磨きをかけることで、売上げを伸ばす一つのきっかけにします。

☎ 56-7117

今回は藤田センター長のほかに、ゆざわ-Bizの相談業務を日々支えるメンバーをご紹介します。事業者の情報発信の面で非常に重要度の高いIT分野の相談に関しては、**とびつか**飛塚アドバイザーと**かきまつ**笠松アドバイザーが担当しています。飛塚アドバイザーは、自分自身でも湯沢市・山形市の両市で事業を経営しており、その合間を縫って週1回水曜日に、事業者のIT分野での相談対応をしています。専門は、ウェブ上でのマーケティングです。ウェブの検索エンジンなどで、特定のホームページが上位に表示されるよう、ホームページの構成や記述などを考えるSEO対策（検索エンジン最適化）やSNSを使ったマーケティングを支援しています。仙台市在住の笠松アドバイザーはウェブのデザインが専

門です。「無料のホームページ作成ツールでページを作ったけれど、レイアウトがイマイチ」、「ページの構成をもっとわかりやすくしたい」というお悩みをサポートしています。普段はオンライン対応ですが、1カ月半に1回の頻度で湯沢市に来て相談対応をしています。

また、この4月から新しくゆざわ-Bizのメンバーとなったのが、事務員の**さとう**佐藤さゆりさんです。相談枠の案内や調整、相談に来るかたがたが市内に置くチラシの管理などを担当しており、事務局として日々の運営を支えています。そして、商工課商工労政班のメンバーも、事務運営のサポートをしており、みなそれぞれの強みを生かし、事業者の皆さんの経営支援をしています。



▲飛塚アドバイザー（左）と事務員の佐藤さん（右）

市指定無形民俗文化財

あたらごじんじやさいてん しん とぎょうれつなら だいまうぎょうれつ おおまちさいしんちよう  
**愛宕神社祭典「神渡行列並びに大名行列」・大町祭賑帳**

市指定有形文化財

# ゆざわの文化財

問 生涯学習課文化財保護室 ☎ 55-8193



「愛宕神社祭典」では、古くから神渡行列が行われていて、江戸時代末期から町人による大名行列があわせて行われるようになりました。かつては旧暦の7月23、24、25日に挙行され、五町（吹張町、田町、大町、柳町、前森町）が毎年交代で当番町になり、行列を編成していました。現在も市民によって継承される祭典は市の無形民俗文化財に指定されています。

市の有形文化財である「大町祭賑帳」は、愛宕神社祭典における大町祭事係の記録で、文化元年(1804)から明治44年(1911)までのことが記されています。慶応三年(1867)の7月24日の記録には「願人おどりなども行い祭典が賑やかに催され、殿様もお喜びになられ、菓子を押領した」ことなど、佐竹南家と祭典の関係性も読み取ることができます。

「ゆざわの文化財展」では、二日間限定で「大町祭賑帳」を公開します。資料から伝わる祭典の歴史、祭りへの想いを感じてみませんか。



## ゆざわの文化財展

(雄勝郡会議事堂記念館企画展)

入場無料

令和5年度に新たに市の有形文化財（歴史資料）に指定された「佐竹南家御屋敷絵図」をはじめ、市内に伝えられてきた貴重な文化財を公開します。

■日 時 9月21日(土)～22日(日)／午前9時～午後5時  
■場 所 雄勝郡会議事堂記念館